



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

## CONTENT'S

●表紙	1
●柳谷ガバナー メッセージ	2
●国際ロータリー会長 メッセージ	3
●ガバナー公式訪問レポート	4
●ガバナー公式訪問レポート、公式訪問を終えて	5

●ガバナーエレクト決定、地区委員会レポート、 PHF・米山功労者ご紹介、新入会員のご紹介	6
●周年記念行事	7
●地区大会開催報告	8
●コーディネーターNEWS	9
●12月のRIレポート、10月会員数、出席率報告	10
●ガバナーより今月のことば、文庫通信	



ハタハタ水揚げ 撮影 能代RC 島崎博人会員

国際ロータリー第2540地区  
ガバナー 柳谷悦麿

〒016-0825 秋田県能代市柳町9-23 プラザ都内  
TEL.0185-74-8586 FAX.0185-54-5060



## 疾病予防と治療

小・中学生の頃、皆様もツベルクリン反応検査とBCG接種を受けられたことと思います。BCGは特に痛かったのが、陽性になるように腕をつねったり、たたいたりしませんでしたか…。

日本では「結核予防法」（大正8年制定、昭和26年全面改正、平成19年廃止「感染症法」に統合）により結核の予防及び治療の普及を図ってきました。

ロータリー財団は6つの重点分野のひとつとして疾病予防と治療を推進しております。

現在世界では毎年10億人がデング熱やハンセン氏病に苦しみ、先進国での症例が少ないために製薬会社の開発が遅れています。また、保健従事者の数が人口1万人あたり23人に満たない国が57あり、毎年240万人の医師・看護師・助産師・熟練介護者が不足しています。世界人口の6人に1人は医療費を支払うことができず、医療費の負担によって毎年1億人が貧困生活に追い込まれています。

ロータリーは疾病予防として、伝染病の予防法を教える保健教育プログラムを支援し、予防接種を推進することを推奨しています。さらに医療の充実のために奨学金、助成金、啓蒙活動を通じて保健従事者の継続的な教育や研修を支援し、医療が行き届いていない地域で低費用または無料で医療を提供しようとしております。

その活動として、以下のことを支援しています。

1. 地元の医療従事者の能力向上
2. 伝染病の伝播を食い止め、非伝染病の発生とそれによる合併症を減らすための疾病予防プログラムの推進

3. 地域社会の医療インフラの改善
4. 主な疾病の蔓延を防止するための、地域社会の人々の教育と動員
5. 疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防
6. 疾病予防と治療に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援

これらの活動は主にグローバル補助金により実施されていますが、支援が1回限りのイベントではなく、『持続可能』なプロジェクトにするためには、地域社会の真のニーズと要望、そして地域社会が自力で維持できるようになることが求められます。信頼できるパートナー（地元ロータリー、地域住民、他の奉仕団体）も必要です。

現在2540地区では地区補助金による事業（2017-2018年度11件）は実施されておりますが、グローバル補助金による事業は行われておりません。

次年度以降の課題として考えていきたいものです。

2017-2018年度ガバナー  
Yanagiya Etsumaro  
柳谷悦磨





「戦争の惨害から将来の世代を救い……寛容を実行し、且つ、善良な隣人として互に平和に生活」するために、国際連合が72年前に設立されました。こう

いった崇高な理念や、理念を実現させるための何代にもわたる尽力にもかかわらず、「戦争の惨害」はいまだ消え去っていません。昨年、世界各地の49の武装紛争で10万2000人を超える人が命を落しました。中には50年以上続いている紛争もあります。テロ行為、偏見、過激主義、難民問題、それに環境破壊は、今やグローバルな課題となっています。

こうして問題を数え上げると、1945年にそのような野心と楽観主義のもとに設定された目標からは、かつてなく遠ざかっているように思えます。それでも、より平和な未来のために、政府を通じてだけでなく、政府と共に、力を合わせて動くとする人びとがいる限り、希望がつけられることはありません。ロータリーは今日、ロータリー平和フェローなどの平和に重点を置いたプログラムや、奉仕の全分野など、平和に向けた真の、永続する影響をもたらす上でこれまで以上に恵まれた環境にあります。水、衛生、健康、教育、経済発展は、紛争につながる、あるいは紛争の回避につながる、複雑に絡み合った相互作用の一部なのです。こういったすべての分野でロータリーの奉仕活動を最大限に行い、平和への影響を最大とするには、こ

の相互作用を理解した上で奉仕活動を計画することが肝要です。

このため、2月から6月にかけて、カナダ、レバノン、英国、オーストラリア、イタリア、米国で、会長主催平和会議を開催します。重点は平和ではなく、「平和構築」にあります。クラブと地区の奉仕活動を通じて平和構築に貢献する方法を共有します。全6回の1日会議のうち5回は、平和とその他の分野との関連性に焦点を当てます。初回のバンクーバー会議では、平和と、ロータリーにとって関心の高いもうひとつの分野である環境持続性との関連性を模索します。会長主催平和会議のページ ([my.rotary.org/ja/news-media/office-president/presidential-conferences](http://my.rotary.org/ja/news-media/office-president/presidential-conferences)) で日程の確認と参加登録を行ってください。

目標はシンプルで、奉仕活動を通じて平和を促進する新しい方法を見つけ、専門家から学び、平和構築の力を強化すること。ロータリーが「変化をもたらす」ことで世界平和へとまた一歩近づくための一助となるのが、この会議に込めた私の願いでもあり信念でもあります。

2017-2018年度国際ロータリー会長  
イアン H.S. ライズリー

## 10月12日（木） 十和田秋田ロータリークラブ

幹事 関 信寿

10月12日(木)柳谷ガバナー、秋本ガバナー補佐、大館中央RC丸山会長、能代RC千羽朝子様をお迎えしガバナー公式訪問例会が開催されました。例会に先駆けての会長幹事面談においては、特に指摘もなく大変頑張っていますねと激励の言葉を頂きました。年度方針に沿ったクラブ活動についてご指導を頂き2018年4月22日の「アースデイ」植樹の件では当クラブは毎年桜の植樹をしておりますとご報告をしたところ頑張っていますねと励ましを頂きました。また会員増強のために若い人、女性、退職者等に入会頂き幅広い会員構成にしていけるよう努力してまいります。

充実した有意義な公式訪問となりました。ご助言ご指導に感謝申し上げます。ご報告いたします。



## 10月16日（月） 大館中央ロータリークラブ

幹事 加賀谷 正子

10月16日柳谷ガバナー夫妻、秋本ガバナー補佐をお迎えし、午後6時半からガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ち、午後5時から会長・幹事と面談が1時間にわたり実施され、和やかな中にも「会員増強」「会の運営」「会員の希求すること」等がガバナーより熱く語られ、会長・幹事と意見交換がなされました。

この内容については例会に於けるガバナーの講話でも話され「若年・女性会員を含む会員増強」「ロータリー創始者の求めた変化」等について例示し、会員に容易に語られました。

例会はこの後、「大館リトルシニア」に対する公式ボール贈呈と「大館自然の会」への源流ブナを植林する購入資金を贈呈し懇親会に入りました。



## 10月19日（木） 男鹿ロータリークラブ

幹事 木下 勉

10月19日(木)男鹿ロータリークラブに、柳谷ガバナーと大高ガバナー補佐をお迎えしました。

「世界が変化しているのだから、ロータリークラブも変化が必要であること、クラブを未来に残すためには、若い人に入ってもらうこと、そのためにはクラブが輝くこと」といったお話をいただきました。まさに当クラブが直面している課題に対する解決策であり、早く実践に移す必要があると思った次第です。ご用意いただいた「バナー」を申請できるように会員一同努力してまいりますので、ご指導のほど、引き続き、よろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。



## 10月24日（火） 本荘南ロータリークラブ 幹事 渡辺 義弘

はじめに本荘南ロータリークラブ立ち上げ時の状況、現在のメンバー数、例会の実施状況及び出席率の確認がなされた。

RI財団への寄付金を増額されたい旨の指導を得た。

奉仕活動は同一事業を繰り返すことを含め、事業の見直しを図るよう指導があった。

その他、きめ細かいご指導をいただきました。



## 10月26日（木） 横手東ロータリークラブ 幹事 和賀 豪

去る平成29年10月26日（木）、横手東ロータリークラブの例会日であり、同時にガバナーの公式訪問の日程でありました。

当日は予定より早く始まった会長、幹事の面談でした。ガバナーは既に着席しており、ガバナー補佐まで同席済みでした。こちらは冷や汗ものでしたが、当クラブの事業計画書をかなり熟読されていた様子で、事業計画書の丁寧なご指導をいただきました。特に、当クラブの慣例になっていた文章の省略の指摘。普段他のクラブの事業計画をあまり見ないので比較できずにいましたが、省略できない文章も削除しておりました。大きな反省をしたところです。

また、当クラブのように少人数の故、どうしても経済的に逼迫してくること、強いては事業活動にも大きな影響を及ぼし、将来的には危機的状況に成らざるを得ないようにすることもご指導いただきました。ご自分の経験

をお話ししながらのとても心温まるご指導いただきましたことに感謝申し上げます。



## 12月1日（金） 能代ロータリークラブ 会長 宮腰 誠

12月1日（金）柳谷ガバナーと大高光晴ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問例会が行われました。例会に先立っての午前11時からの会長・幹事・会長エレクトとの面談では、当クラブの今年度目標と進捗状況をご報告し、多くのご助言をいただきました。

その主な点は、①会員増強と平均年齢 ②RI財団と米山奨学金の寄附金目標達成と“財団”と“米山”の活動状況に対する会員の理解と認識の深め方 ③会員親睦の進め方 ④一人1本植樹の勧め等、具体的事例を交えた熱の入ったご助言をいただきました。

そして例会では、ガバナー方針「ロータリーの未来に向けて、私にできること、クラブでできること」のお話を

いただきました。

貴重なご助言に応え、今後のクラブ運営に努めてまいります。



## クラブ公式訪問を終えて

### ガバナー 柳谷 悦磨

7月24日の秋田東クラブから始まったクラブ訪問は、12月1日の自クラブを最後としてようやく終了できました。秋田県豪雨災害から間をおかずして始まり、被災した町を自分の目で確かめる旅でもありました。

クラブの大小はあっても全てがそこでロータリーの奉

仕を続けているのだ、という事を身をもって知ることが出来たことは地区ガバナーとして誠に貴重な体験となりました。

残る半年、些かでも皆様のクラブ活動の充実のためにお手伝いできればと考えております。まずはこれまでの訪問での温かい歓迎に心からお礼申を上げます。

## ガバナーエレクト（2018-2019年度ガバナー）選出の報告

2018-2019年度国際ロータリー第2540地区ガバナー候補者として、2017年11月13日付にて全クラブ会長宛に通知いたしました。期限の11月25日までに異議の申し出はありませんでした。

従いまして、地区ガバナー指名委員会が指名した大曲中央クラブ 富樫 龍紀会員が2018-2019年度ガバナーに就任するガバナーエレクトに選出されたことを決定宣言いたします。

大曲中央ロータリークラブ  
ガバナーエレクト

とがし りゅうき  
富樫 龍紀 会員



- ・生年月日：1952年3月22日
- ・職業分類：清掃業
- ・勤務先：株式会社 富樫清掃
- ・職歴：1993年～ 代表取締役社長  
2017年12月～ 代表取締役会長
- ・公職：秋田県環境整備事業協同組合 理事長  
一般社団法人秋田県浄化槽協会 理事
- ・ロータリー歴：1990年7月 大曲中央ロータリークラブ 入会  
1997年6月 大曲中央ロータリークラブ 退会  
2013年7月 大曲中央ロータリークラブ 入会  
2014-2015年度 クラブ会長  
2017-2018年度 ガバナー補佐

## 地区委員会レポート

### 第2回地区指名委員会 開催報告

- ◆日時：2017年11月11日（土）  
13時～13時20分
- ◆会場：プラザ都 4F しらかみの間

指名委員長 平澤直前ガバナーの召集により、指名委員3名 オブザーバー 2名の皆様にご参加いただき、以下の事項について協議がなされました。

#### 議題

- 1) 2018-2019年度ガバナーについて
- 2) 選出手続について

### 第3回諮問委員会 開催報告

- ◆日時：2017年11月11日（土）  
13時20分～14時20分
- ◆会場：プラザ都 4F しらかみの間

柳谷ガバナーの召集により、諮問委員11名、オブザーバー 3名の皆様にご参加いただき、以下の事項について協議がなされました。

#### 議題

- 1) 2018-2019年度ガバナーについて
- 2) 地区大会での決議事項について

諮問委員の皆様より貴重なご意見を頂戴し、無事に閉会しました。

## PHF・米山功労者ご紹介

### ○秋田ロータリークラブ

佐野 元彦 Sano Motohiko

表彰分類 2017-2018年度 クラブ会長  
米山功労者4回目 入会年月日 1993年2月24日  
PHF4回目



## 新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

### ○秋田中央ロータリークラブ

細谷 太郎 Hosoya Taro

職業分類 医療事務 役職 理事  
勤務先 医療法人 梅栄会 入会年月日 2017年11月10日  
細谷病院 紹介者 細谷 重直



### ○秋田東ロータリークラブ

北嶋 暢哉 Kitajima nobuya

職業分類 不動産仲介業 役職 代表取締役専務  
勤務先 株式会社流通センター 入会年月日 2017年11月6日  
紹介者 佐藤 文信



### ○秋田東ロータリークラブ

渡部 智樹 Watanabe Tomoki

職業分類 食品容器 役職 代表取締役社長  
勤務先 榊折安 入会年月日 2017年11月6日  
紹介者 竹島 知憲



### ○秋田東ロータリークラブ

井上 仁 Inoue Hitoshi

職業分類 ショッピングセンター 役職 東北開発部マネージャー  
勤務先 イオンタウン(株) 入会年月日 2017年11月6日  
秋田事務所 紹介者 七山 慎一



## 創立60周年記念式典を終えて (2017.10.21)



横手ロータリークラブ60周年記念式典にあたり、多くの来賓の方々、地区内外のロータリアンの祝福を受け成功裏に終わりましたこと、また八戸ロータリークラブとの友好クラブ締結にお立会くださいましたことに感謝申し上げます。クラブ創立メンバー、歴代の会

## 横手ロータリークラブ 会長 高橋 陽一

長、幹事に感謝しつつ今回の式典を新たな出発点と位置付け、若い世代へのバトンを引き継ぐいい機会になったと思っています。国際ロータリーの「親睦」と「奉仕」の精神は残しつつ今年度のRI会長のテーマである“ロータリー：変化をもたらす”のことばに基づき横手ロータリークラブに新たな息吹を吹き込んで前進していくことをお約束して感謝の言葉といたします。



## 創立65周年記念式典・祝賀会開催報告 (2017.10.27)

10月27日金曜日、秋田キャッスルホテルにて創立65周年記念式典並びに祝賀会を開催しました。末尾が5の周年のため内輪で祝う会とし、ロータリアンとロータリーファミリー 130名の参加のもと、和気藹々とした雰囲気の中で、式典では、柳谷ガバナー、スポンサークラブ東京RC会長、姉妹クラブ台北大同RC会長よりご祝辞を頂戴し、台北大同RCと姉妹クラブ継続の締結書交換、

## 秋田ロータリークラブ

65周年記念事業の発表、記念品の贈呈を行いました。祝賀会は、あきた舞妓による祝舞にはじまり、最後の「手に手つないで」まで大いに盛り上がりました。

～創立65周年記念事業～

ロータリー財団寄付 5000ドル

米山奨学会寄付 50万円



地区大会開催報告

地区大会委員長 佐々木勝美



国際ロータリー第2540地区  
2017-2018年度地区大会が県  
北「わのまち」能代において  
11月11日、12日に390名近い  
ご参加を頂き盛大に開催され  
ました。ご出席下さいました  
ご来賓、ロータリアンの皆様

に心から厚く御礼申し上げます。

RI会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」  
のもと記念講演として泉谷直木氏による「変化を  
チャンスに」は共に<変化>と相俟って私ども、  
生業を致しておりますロータリアンにとっては改

めて指針を得た意義深い大会であったと思っております。

大会両日は例年より一足早い冷え込みで、ご参加頂いた皆様には大変お気の毒をお掛けいたしましたが大会の熱気でいつしか身も心も温まり、大懇親会は盛り上がり、各クラブ同士またロータリアン同士が親睦を深め合い大会の主目的の一つであります親睦の意義は十分に達せられたかと思えます。

出来る限りの準備を致したつもりではありますが、多少のご不便、不都合をおかけしたかも知れません。どうぞ温かい友情をもってご寛容下さるようお願い申し上げます。



地区大会第1日目 於 能代市「プラザ都」



RI会長代理 黒田正宏氏による  
国際ロータリー現状報告



地区大会第2日目 於 能代市文化会館



大会記念講演の講師  
泉谷直木氏と柳谷ガバナー



**Rotary**  
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター  
**NEWS**

2017年12月号

発行：Zones 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター  
第2ゾーン担当

RPICの渡辺治夫さんの訃報に接し、言葉ありません。9月号の彼の寄稿を読み返し、その鋭い視点を改めて学ばせていただきました。合掌。

今月号は小生の担当(400字)です。9月号に引き続いて会員増強への御協力をお願いすることになります。「我がクラブを町おこしの中心クラブになっていただくためにクラブのビジョン声明を…」と前号で述べました。過去様々な世界のロータリーリーダー達が、「ロータリー運動がたとえ世界的規模に広がるうとも、原点はクラブレベルでは地域への奉仕活動です」と、説いています。

私達は、自分達の企業が地域の皆さんのおかげで成り立っていることを知っていますから、地域が元気になるための努力を惜しんではいません。これからは、その方策をクラブとして考え実施していくことが必要となると思います。それをビジョンとして明確化させ、継続して取組みを続けていきたいと考えますが…そんな貴兄の姿やクラブを地域の人々が見たいです。やがては一緒に活動する仲間に加わってくると信じています。

そんなことを夢見ている綿秋です。

国際ロータリー理事 斎藤直美

## 新会員のオリエンテーションやセミナーは重要

早いもので、今年も余すところ1ヶ月となりました。ロータリー年度では12月末と年度末の6月がクラブ会長・幹事、会員増強委員長にとって、一番心を悩ますシーズンです。

ガバナー年度、2750地区では4,900名を超え5,000名が見えたと思った瞬間があり、楽しみに年度末の会員数を心待ちにしていたのですが、結果は想像以上に厳しいもので、5,000名はおろか4,900名をも割り込みました。純増数は80名前後に留まりました。日本全体では、6月に700名の方が会員となられましたが、なんと2,800名の方が一ヶ月で退会されました。会員増強に各クラブ、各地区が努力されている一方で、ロータリーの本来の楽しみを理解する前に多くの方が退会されることが散見されます。

クラブにおいても地区においても、新会員オリエンテーションや新会員セミナーの重要性を一層理解して頂きたいと思えます。また、ロータリークラブに入った大きな理由である業種を超えた交流をクラブは無論、グループ、地区、地区外ロータリアンとの交流の場を多くの会員が持てるよう、配慮して頂きたいと考えます。ロータリーでは様々な活動に、実際に参加して行動してこそ、ロータリー本来の楽しみを見出すことが出来ると思えます。

リーダーの方々には是非そのことをクラブ会員に伝えて頂き、クラブの活性化、クラブ基盤の強化に繋げていただきたく思います。

第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 水野 功



## 行動をもって「公共イメージと認知度の向上」を推進しましょう

イアンH. S. ライズリーRI会長は、「ロータリーとは何ですか？」という問いに「自らの「行動」によって答えましょう」と述べました。ロータリーの「公共イメージと認知度の向上」への取り組みにおいても、「ロータリアンの行動する姿」を見てもらうのが一番効果的であると実感しております。

私の所属する第2780地区横須賀ロータリークラブ(神奈川県)では、10年前より毎年「10,000メートルブルームナードクリーン作戦」を開催しています。地域の清掃ボランティア活動ですが、今年3月12日の日曜日に実施。横須賀市に拠点を置く6つのロータリークラブ、ローターアクト、ボーイスカウト、6高校から総勢621名の参加がございました。この621名が6つの出発点に別れて一斉にスタート、清掃活動をしながら市民と触れ合いながらゴール地点である横須賀港湾岸緑地である「海辺つり公園」を目指しました。清掃活動をする私達の行動を、昇り旗のロータリーの文字を、キャップについたロータリーのロゴをいったい、何千人、何万人の市民が見たことでしょう。

私自身もこの活動をしていて、多くの市民の方と触れ合ったり、挨拶をしたり、そして人の目に触れている事を実感致します。人間の五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)の内、最も情報摂取量が多いのは全体の87%を占める「視覚」なのです。「ロレックス」は世界の時計ブランドですが、「ロレックス」というと皆様はすぐに「腕時計」をイメージされるでしょう。

何故でしょうか？腕時計は「行動」する人の腕にあるからです。つまり「行動性」があるので、他人の目に触れる機会が多いのです。一方、壁掛け時計は自宅の壁に固定されているため、他人の目に触れる機会が少ないのです。私達は行動する事によって、そしてその姿をより多くの人に見てもらふ事によって「公共イメージと認知度の向上」を推進して参りたいと存じます。

第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 渡辺 治夫

渡辺治夫 第2ゾーンロータリー公共イメージコーディネーターが十月二十六日ご逝去されました。ご報告申し上げます。心からご冥福をお祈り致します。右の記事は九月号の再掲載です。尚、RPICへのお問い合わせは当面は第1ゾーンRPIC鈴木秀憲 又は第3ゾーンRPIC横山守雄にお願いいたします。

柳谷悦磨ガバナーより

今月のことば

伝統とは過去の  
マネゴトではない  
創造とは新しさの  
ことではない

文庫通信363号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリーの文献(6)

◎「東一郎」  
米山梅吉編 1921 124p

◎「ロータリー旅行記」  
水嶋峻一郎 1935 28p

◎「職業奉仕の勤どころ」  
D.365 1970 39p

◎「素顔のロータリー」  
三宅徳三郎 高松R.C. 1974 85p

◎「落穂集・斎藤堅治バストガバナー講話より」  
青森R.C. 1976 172p

◎「ロータリーの心」  
笹気幸助 仙台R.C. 1978 9p

◎「決議23-34はロータリーのキ・ポイントである」  
末積正 関西ロータリー研究会 1985 112p

◎「社会的責任の中心としての職業奉仕」  
鈴木憲輔 [1994] 9p

◎「職業奉仕における『個人奉仕』の意義-個人は良心の座であり創造性と責任感の源泉である」  
鈴木憲輔 1995 10p

◎「フォアウエイ・テストは前進する」  
大阪R.C. 2003 39p

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

分区	クラブ名	6月末 会員数	7月1日 会員数	10月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	例会出席率
大館・鹿角	大館	36	36	36	1	1	0	55.59%
	花輪	19	19	19	1	0	0	89.04%
	鷹巣	14	14	16	1	0	2	64.00%
	大館北	18	18	19	3	0	1	72.37%
	十和田秋田	27	27	27	0	1	0	100.00%
	大館南	35	35	36	1	0	1	78.33%
	大館中央	17	17	18	1	0	1	83.33%
能代・男鹿	能代	56	57	56	5	4	-1	70.32%
	能代南	9	9	10	1	0	1	90.00%
	男鹿	12	12	12	3	1	0	88.90%
	二ツ井	9	9	9	1	0	0	66.70%
	五城目	14	14	14	0	0	0	62.00%
	潟上	32	32	33	0	0	1	100.00%
	男鹿北	16	16	16	0	2	0	68.75%
	山本	21	22	21	0	2	-1	73.42%
秋田	能代白神	14	14	14	6	0	0	62.50%
	秋田	93	93	87	4	0	-6	88.00%
	秋田東	72	72	73	4	4	1	100.00%
	秋田港	37	37	39	3	0	2	88.77%
	秋田北	46	46	47	2	0	1	100.00%
	秋田南	25	25	26	1	2	1	82.66%
	秋田中央	37	37	40	2	1	3	80.63%
本荘・由利	秋田西	12	12	13	3	1	1	69.23%
	本荘	31	31	32	0	1	1	82.96%
	矢島	10	10	10	0	0	0	56.00%
	仁賀保	9	9	9	0	0	0	100.00%
	象潟	7	7	7	0	0	0	91.00%
	本荘東	21	21	21	0	1	0	76.00%
大仙・仙北	本荘南	9	9	9	0	0	0	92.59%
	大曲	53	54	55	5	3	1	82.87%
	角館	11	11	12	1	2	1	77.70%
	大曲南	15	15	15	2	1	0	100.00%
	大曲中央	11	11	11	4	1	0	100.00%
横手・湯沢	田沢湖	16	16	16	1	1	0	87.50%
	大曲仙北	14	14	14	4	0	0	89.00%
	湯沢	62	61	63	0	1	2	70.69%
	横手	63	63	63	4	0	0	95.00%
	横手南	66	65	65	2	2	0	95.90%
	西馬音内	16	16	16	1	6	0	57.80%
	湯沢南	19	17	17	0	1	0	84.13%
	稲川	7	7	7	2	0	0	93.00%
横手東	13	12	12	0	0	0	72.92%	
合計	42RC	1124	1,122	1,135	69	39	13	81.90%

2017-2018年度IM開催日について

- ◆北区 2018.4.28 (土)
- ◆中区 2018.4.14 (土)
- ◆南区 2018.3.17 (土)